

令和6年9月定例県議会提出

令和5年度

主要施策の成果に関する報告書

沖 縄 県

報 告 書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 5 年度における主要な施策の成果の概要を次のとおり報告します。

令和 6 年 9 月 25 日

沖縄県知事 玉 城 康 裕

まえがき

令和5年度一般会計の当初予算額は、861,395,000千円であり、これに補正総額である37,685,903千円を加えますと最終予算額は、899,080,903千円となり、これに令和4年度繰越事業費85,255,447千円を加えますと、予算額は984,336,350千円となります。

令和5年度は、SDGsを取り入れ、ウィズコロナからポストコロナの新しい生活様式に適合する「安全・安心で幸福が実感できる島」を形成し、自立的発展と住民が豊かさを実感できる社会の実現を目標とする「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」の取組を加速させ、誇りある豊かな沖縄の未来につなげていく重要な年でありました。

このため、「重点テーマ」に基づき、県民の命と暮らしを守る感染症対策と県経済の再生、恒久平和の願いと希望の未来の発信、沖縄の未来への投資と支援、安全・安心に暮らせる沖縄、沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化の継承・発展、強くしなやかな自立型経済の構築などに取り組むとともに、変化する社会経済情勢や県民ニーズを捉え、的確に対応するとの基本的考え方により、令和5年度予算を編成し、各施策を推進することとしました。

なお、令和5年度は、次の施策を柱として諸事業を推進しました。

第1 新時代沖縄の到来

- (1) 企業の「稼ぐ力」の強化と産業の振興
- (2) 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成
- (3) 農林水産業の振興
- (4) 働きやすい環境づくりと多様な人材の活躍促進
- (5) 自立的発展の実現に向けた基盤整備

第2 誇りある豊かさ

- (1) 米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用
- (2) 平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承
- (3) ウチナーネットワークの継承・発展、国際協力の推進
- (4) 心豊かで、安全・安心に暮らせる島づくり

第3 沖縄らしい優しい社会の構築

- (1) 子育て支援・福祉サービスの充実
- (2) 医療の充実・健康福祉社会の実現
- (3) 生活基盤及び生活環境の充実・強化
- (4) 離島・過疎地域の持続可能な地域づくり
- (5) 世界に誇る自然環境・生物多様性の保全・継承
- (6) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展
- (7) 教育振興

その他

その結果、令和5年度の一般会計の決算は、下記のとおりとなっております。

(単位：千円)

区 分	金 額
1 歳 入 総 額 (A)	892,561,479
2 歳 出 総 額 (B)	879,046,446
3 歳入・歳出差引額 (A) - (B) (C)	13,515,033
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	9,076,664
実質収支 (C) - (D)	4,438,368

注) 施策の柱と事業ごとの基本項目は一致しないことがある。

注) 端数整理により、計数が一致しないことがある。

目 次

1	知 事 公 室	1
2	総 務 部	25
3	企 画 部	35
4	環 境 部	61
5	生 活 福 祉 部	95
6	こ ども 未 来 部	123
7	保 健 医 療 介 護 部	173
8	農 林 水 産 部	223
9	商 工 労 働 部	293
10	文 化 観 光 ス ポ ー ツ 部	357
11	土 木 建 築 部	437
12	教 育 委 員 会	489
13	公 安 委 員 会	527
14	病 院 事 業 局	547
15	企 業 局	549

「2 事業の実績」の読み方

- ・当初予算額及び決算額に（ ）で記載する額：令和4年度からの繰越事業で内書き
- ・備考に記載する「☆」：沖縄振興特別推進交付金事業
- ・備考に記載する「★」：デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）